平 こども園 令和3年7月30日



雨が降り続いた梅雨が過ぎ、いよいよ夏本番がやってきました。 照りつける太陽の元、子どもたちはのびのびと遊び、元気に過ごしています。 体調や天候に合わせて環境を整え、暑い夏を元気に乗り切りたいと思います。



雨の日が多く、保育室内で遊ぶことが多い7月でした。

サーキット遊びが大好きな子どもたち。ひとつだけだったトンネル積み木を2つ繋げてみると、以前は薄暗く長いトンネルの中を覗いて見るだけでしたが、今ではスイスイとくぐり、満足気な笑顔で出てくる姿が見られます。マットで作った滑り台は、高さを少しずつ高くしています。以前より急になった斜面にもハイハイや手を繋いで登り、降りる時には後ろ向きに体勢を変えるなど、自分で考え工夫して遊ぶ姿が見られます。空っぽの段ボール箱を置いておくと、自分で引っ張って広げて中に入ろうとする姿もあり、遊びの幅がどんどん広がっています。声をあげて喜び、キラキラした瞳で何度も繰り返し遊んでいます。

エピソード記録

お茶を飲む時、以前は子どもたちがいる所に水筒を持っていき、「お茶飲もうか」と声掛けしていましたが、今は「ひよこ組さん、こっちおいで〜、お茶飲もうか」と言って部屋の真ん中で待っています。すると保育教諭の側に集まってきて水筒を受け取り飲み始めます。「お座りして飲もうか」と声掛けすると、その場に座って自分で水筒を持って飲んでいます。とても美味しそうに飲む姿が可愛いです。

こちらからの声掛けを理解していることが増え、成長を感じ、嬉しく思います。



日々の生活の 1 コマを紹介します

